



# 皮膚障害

皮膚科

CTCAE Grade	投与の可否	対処方法
<b>Grade1</b> ● 皮疹(びらん・水疱以外の)が体表面積の10%未満	投与を継続	経過観察: 皮膚症状を毎週モニタリングする 投薬: なし、または顔面(ロコイド軟膏)、顔面以外(マイザー軟膏)の外用治療 症状が軽快せず、2週間以上継続する場合はGrade 2として取り扱う
<b>Grade2</b> ● 皮疹(びらん・水疱以外の)が体表面積の10%~30%未満	投与を継続	経過観察: 皮膚症状を毎週モニタリングする 皮膚科コンサルト 投薬: 顔面(リドメックス軟膏)、顔面以外(マイザー軟膏)の外用治療 抗アレルギー薬、抗ヒスタミン薬内服(例: フェキソフェナジン 2錠/日) 皮膚生検実施を検討する 症状が軽快せず、2週間以上継続する場合はGrade 3として取り扱う
<b>Grade3</b> ● 皮疹(びらん・水疱以外の)が体表面積の30%以上	投与を休止  ベースラインまたはGrade1以下に回復した場合、投与再開を検討	経過観察: 皮膚症状を毎日モニタリングする 皮膚科コンサルト 投薬: 顔面(リドメックス軟膏)、顔面以外(マイザー軟膏 or デルモベート軟膏)の外用治療 抗アレルギー薬、抗ヒスタミン薬内服(例: フェキソフェナジン 2錠/日) プレドニゾロン 0.5~1 mg/kg/日 皮膚生検実施 症状が軽快せず、2週間以上継続する場合はGrade 4として取り扱う
<b>Grade4</b> ● 皮疹(びらん・水疱以外の)が体表面積の30%以上でびらん・水疱が10%未満認められ、発熱と粘膜疹を伴う	投与を休止し、入院の上、厳重管理と治療をする  ベースラインまたはGrade1以下に回復した場合、投与再開を検討	経過観察: 入院の上、皮膚症状を毎日2~3回モニタリングする 皮膚科コンサルト 投薬: 顔面(リドメックス軟膏)、顔面以外(マイザー軟膏 or デルモベート軟膏)の外用治療 抗アレルギー薬、抗ヒスタミン薬内服(例: フェキソフェナジン 2錠/日) プレドニゾロン 0.5~1 mg/kg/日または1~2 mg/kg/日 必要に応じてステロイドパルス療法やその他の治療法(IVIG、血漿交換療法、抗菌薬、補液など)を検討する 皮膚生検実施